

第26回秋田県NST（栄養サポートチーム）研究会

< 現地参加型/講演会形式 >

日 時 : 令和7年10月18日 13:30~17:15

場 所 : 大館市比内福祉保健総合センター「ハートヒルとと」

<住所> 〒018-5712 大館市比内町新館字館下79番地1

<電話> 0186-55-1670

<アクセス> <https://oodate-shakyo.or.jp/access>

参加費 : 1,000円（学生無料）

研究会テーマ 「つなげよう！栄養のバトン」（当番世話人 大館市立総合病院）

【各企業からの情報提供】 13:30~14:00

【開会のご挨拶】 14:05~14:10

【一般演題1】 14:10~14:40

座長 池島 進先生（大館市立総合病院 内分泌・代謝・神経内科 副診療局長）

演題① 14:10~14:20

「嚥下評価から栄養へつなぐバトン～入院時スクリーニングの現状と課題～」

糸屋 優先生（大館市立総合病院 看護部）

演題② 14:20~14:30

「専任管理栄養士と多職種連携によって栄養管理が奏功した一例」

渡邊 香里先生（秋田大学医学部附属病院 栄養管理部）

演題③ 14:30~14:40

「薬局管理栄養士と近隣医療機関が連携した集団栄養指導の実施とその効果」

工藤 菜津美先生（株式会社サノ・ファーマシー）

【休憩】 14:40~14:50

【一般演題2】 14:50~15:20

座長 山居 聖典先生（大館市立総合病院 消化器・血液・腫瘍内科 部長）

演題④ 14:50~15:00

「多職種で在宅医療へつないだ一例」

千葉 舞先生（大館市立総合病院 薬剤科）

演題⑤ 15:00~15:10

「消化吸収障害のある胃全摘術後患者の一例」

嶋崎 真樹子先生（秋田大学医学部附属病院 栄養管理部）

演題⑥ 15:10~15:20

「経管栄養管理を必要とした嚥下障害を伴わない離乳食摂食障害の1例」

森井 真也子先生（秋田大学医学部附属病院 小児外科）

【休憩】 15:20~15:50

【特別講演】 15:50~17:00

座長 成田 知先生（大館市立総合病院 院長）

演者 宮田 剛先生（岩手県立中央病院 理事）

「栄養サポートチーム 振り返り」

【閉会のご挨拶】 17:00~17:15

※ 「日病薬病院薬学認定薬剤師制度（III-2：1.0単位）取得予定。

※ 日病薬病院薬学認定薬剤師制度単位必要参加費：秋田県病薬 正会員・特別会員は無料、非会員は2,000円。

当日、会場受付にて下記の項目をご芳名帳に記載をお願いいたします。

ご署名/ご所属/日病薬単位希望の有無/薬剤師名簿登録番号（単位希望の場合）

秋田県病院薬剤師会の正会員または特別会員A、特別会員B以外の方は、講演会参加費として2,000円を事前にお振込みいただきます。

県病薬事務局：akibyo@hos.akita-u.ac.jpまでご連絡をお願いいたします。銀行口座番号を折返し事務局よりお知らせいたします。

※ 日本医師会生涯教育講座（1単位）、日本栄養治療学会NST専門療法士認定（2単位）取得できます。

共催：秋田県NST研究会/秋田県病院薬剤師会

連絡先：秋田県NST研究会事務局（e-mail：akinst-jimukyoku@hos.akita-u.ac.jp）